

平成27年度 十日町市・中魚沼郡小教研理科部 活動報告

部長 大淵 英一

1 研究主題

子どもが生き生きと活動する理科学習

～ 自然の事物・事象への関心・意欲・態度を高め合う指導の工夫 ～

2 研究の概要

郡市中教研理科部と協力し、研究を行う。

- (1) 校外研修：夏休み中の郡市一斉研修の日(午後)に小中学校教員向け実験教室を行う。
- (2) 理科実践研究集録の作成：今年度は10年目になるが、会員の日頃の実践を1冊にまとめる。

3 研究の実際

- (1) 委員総会 < 期日：4月23日(木) 会場：市中央公民館 >
役割分担と事業計画の立案

部 長：大淵 英一 副 部 長：風間 文子

研究主任：福原 朗 事務局長：武岡 直樹

- (2) 一斉研修 < 期日：8月21日(金) 会場：十日町中学校 >
講師 松延 康 様(理科教育研究フォーラム代表)

身近な道具でできる不思議できれいな実験を紹介していただいた。理科教育センターと共催で松延康様を講師に招いて理科実験教室を開催した。「ザ・センス・オブ・ワンダー(神秘さや不思議さに目を見はる感性)を育てる。」ためには、教師が子どもと「一緒に驚く」「一緒に調べる」「一緒に楽しむ」ことが大切であり、その感性が育てば、子どもたちは探究するようになっていくことを理科実験を通して学んだ。参加者は、実際に実験をして、驚きを感じたり、つまづくポイントを共有し合ったりした。

- (3) 実践研究集録の作成

日頃の実践をレポートとして募集し、会員の優れた実践を交換し合う。

4 成果と課題

- 一斉研修では、身近な道具でできる実験を紹介していただき、子どもたちの自然事象への関心・意欲を高める教材研究の仕方を深めるなど、日々の授業に役立てることができた。
- 理科教育センターと協力し、授業研究や情報交換などを通して、地域に根ざした授業実践など理科教育の充実を図っていきたい。